

配信先: 文部科学記者会、千葉県政記者クラブ、館山記者クラブ、PR TIMES

ニュースリリース



千葉大学  
CHIBA UNIVERSITY



館山市  
Tateyama City

令和6年9月13日  
国立大学法人千葉大学  
館山市

## 『防災に係る連携と協力に関する協定』を締結 ～大規模災害時の人的被害等を防ぐ取り組みを推進～

このたび、千葉大学災害治療学研究所と館山市は、発生が危惧されている南海トラフ巨大地震、首都直下地震等による大規模災害に備え、防災に係る分野において相互に人的資源等を活用し、連携と協力のもとに地域社会の発展、社会ニーズに対応した研究の深化、人材の育成に寄与することを目的として、令和6年8月30日に連携協定を締結しました。



### ○森正一 館山市長のコメント

この連携協定が実を結び、私たちの地域がより安全で安心な場所となること、更には千葉大学災害治療学研究所との協力関係がより強固なものとなり、今後の災害対策において大きな成果を上げることが期待しています。

### ○田中知明 災害治療学研究所長のコメント

南海トラフ地震や首都直下地震、千葉群発地震のリスクに多くの方が不安と懸念を抱いていることでしょう。この連携協定を通して、館山市と災害治療学研究所が行政とアカデミアの枠組みを飛び越えて一致協力することで、災害レジリエントな地域づくりに貢献します。

### 【参考】

今回締結する連携協定に基づいて、9月28日(土)の大規模地震時医療活動訓練※において、衛星通信機能付きオフグリッド(電力自給型)診療コンテナの実証訓練を日本で初めて「道の駅グリーンファーム館山」で実施する予定。

※令和6年6月28日 中央防災会議決定「令和6年度総合防災訓練大綱」4(9)

<https://www.bousai.go.jp/taisaku/pdf/r6taiko.pdf>

### 本件に関するお問い合わせ・取材のお問い合わせ

千葉大学災害治療学研究所 特任専門員 小川 明宏

TEL: 043-311-3632 E-mail: saigai-jimu@chiba-u.jp